

2025 年度実習指導者フォローアップ研修

『新・社会福祉士養成カリキュラムにおける実習プログラムの作成を学ぶ』

平成21年度から始まった相談援助実習指導者養成講習も開始から16年目となり、その内容も変化しています。さらに社会福祉士養成課程の見直しが行われたことにより、2021年度以降、新カリキュラムに基づく実習教育が順次導入されています。

そこで、本会では今後の実習受入れにあたって実習プログラム作成について学ぶ研修会を開催します。

今回の研修は、今実習指導者をご担当いただいている方、これから実習指導を担当する予定の方を対象に「どのように書くのか分からず大変だった」「実習は受入れているけど書いたことがない」等の声がある「実習プログラムの作成」について分かりやすく、演習も交えて学ぶ機会にしたいと思います。

- 1.主 催 : 一般社団法人 三重県社会福祉士会
- 2.日 時 : 『実習プログラムの作成演習』と『実習指導者なんでもトーク』
2026年3月7日(土)13:30~16:30
第1部 実習プログラム作成演習(13:30~15:30)
第2部 実習指導者なんでもトーク(15:30~16:30)
※実習指導経験者からの経験談のほか養成校教員とも何でも話せる、なんでも聞けるミーティング
- 3.開催方法 : オンライン(ZOOM ミーティング)
- 4.対 象 者 : 社会福祉士実習指導者講習会受講済の方(本年度受講修了予定の方も受講できます)
- 5.定 員 : 50名
- 6.参 加 費 : 会員 無料 県外会員 2,000円 非会員 5,000円
- 7.申込方法 : 下記 URL よりお申込み後、事務局より正式な案内メールをお送りします
- 8.締 切 : 2026年2月27日(金)

第1部『実習プログラムの作成演習』講師紹介

日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 添田 正揮 氏 (社会福祉士)

<現 職>

日本福祉大学 社会福祉学部 准教授(社会福祉士)

<担当科目>

ソーシャルワーク実習指導、ソーシャルワーク実習、国際ソーシャルワーク研究、国際福祉論、多文化ソーシャルワーク論等

<略 歴>

城山町社会福祉協議会(現 相模原市社会福祉協議会)、日本社会事業大学社会福祉学部専任実習講師、川崎医療福祉大学医療福祉学部専任講師、厚生労働省社会・援護局 社会福祉専門官、日本ソーシャルワーク教育学校連盟企画課長を歴任し、2020年より現職。

愛知県社会福祉士会、鹿児島県社会福祉士会、神奈川県社会福祉士会、埼玉県社会福祉士会、福島県社会福祉士会、北海道社会福祉士会、山口県社会福祉士会などで実習指導者フォローアップ研修講師を務める。

社会福祉士実習演習担当教員講習会(日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催)で講師を務める。

<主な研究業績>

『ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習(社会専門)』中央法規出版、2021年(共著)

『ソーシャルワークの理論と方法』中央法規出版、2021年(共著)

『ソーシャルワーク演習(共通科目)』中央法規出版、2021年(共著)

『ソーシャルワークの基盤と専門職』ミネルヴァ書房、2021年(共著)

『国際ソーシャルワークを知る 世界で活躍するための理論と実践』中央法規出版、2022年(共著) 他

第2部『実習指導者なんでもトーク』指導者紹介

地方独立行政法人 桑名市総合医療センター MSW 叶田 寛人 氏（社会福祉士）

2008年三重県内の医療法人に入職。同法人の地域包括支援センター、介護老人保健施設支援相談員兼介護支援専門員、認知症対応型共同生活介護管理者を経て、2018年より現職。2022年度、脳卒中相談窓口の開設に伴い、2023年度より脳卒中療養相談士・両立支援コーディネーター兼務。

実習指導者講習は2021年度修了。

職能団体としては、三重県社会福祉士会理事、桑員支部活動、子ども虐待防止ソーシャルワーク研修プロジェクト委員会副委員長、子ども家庭委員会副委員長、高齢者権利擁護支援委員会副委員長、社会福祉士実習指導者委員会委員、三重県医療ソーシャルワーカー協会所属。その他、桑名市地域包括ケアシステム推進協議会委員、桑名市生活困窮者自立支援推進協議会委員、桑名市在宅医療・介護連携支援推進協議会委員、桑員地域MSW・PSW部会などに参加し、地域医療・福祉活動に取り組んでいる。

《メッセージ》

実習指導者講習会修了して4年目になりますが、まだまだわからないことがたくさんあります。意見を交わし、お互いに悩みを解消していきましょう！

三重県子ども・福祉部 児童相談支援課 児童相談支援班 主査 山中 麻由 氏 （社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師）

2008年三重県に入庁。三重県の児童相談所で児童指導員7年、児童福祉司4年、児童心理司3年勤務する。産休育休中に精神保健福祉士、公認心理師を取得。

児童相談所の危機的な人材難を救うべく、社会福祉士実習生を指導する事となる。現在までに、3人の実習生を指導した。

今春から、三重県庁児童相談支援課で、児童相談所のバックアップする仕事を行なっている。

《現在の悩み》

- ・実習生＝業務負担と捉える風潮を感じる
- ・人に教えることが、業務の振り返りになるという理解が乏しい

【お問合せ先・申込先】

一般社団法人 三重県社会福祉士会 事務局（平日：月～金 10:00～16:00）

〒514-0003

三重県津市桜橋2丁目131（三重県社会福会館4F）

TEL 059-253-6009 FAX 059-228-6008

E-mail mie-csw@mie-csw.org

【実習指導者フォローアップ研修申込書 URL 及び申込 QR コード】

<https://forms.gle/HzgGRMwJ9wyMDXya9>

